

令和4年第13回

教育委員会（定例会）会議録

交野市教育委員会



1. 招 集 令和4年11月21日(月)午後3時30分
2. 開 会 令和4年11月21日(月)午後3時30分
3. 閉 会 令和4年11月21日(月)午後4時40分
4. 出席委員 北田 千秋教育長  
村橋 彰教育長職務代理者  
亥埜 誠治委員  
長谷川 深雪委員
5. 事務局 大湾喜久男 教育次長兼教育総務室長・和久田寿樹 学校教育部長・足立多恵 学校教育部長・西岡浩二 生涯学習推進部長・今堀祐児 学校教育部次長・本多章博 生涯学習推進部次長・堤下栄基 教育総務室長代理・大隅昌之 指導課長・真鍋成史 社会教育課長(文化財)
6. 議事日程
- |      |   |
|------|---|
| 日程 1 | 会議録署名委員の指名  |
| 日程 2 | 会議時間決定  |
| 日程 3 | 報告第11号 教育長の報告について                                       |
|      | 議案第21号 令和4年4回議会(定例会)提出議案に対する教育委員会の意見について                |
|      | 議案第22号 令和5年度交野市立小・中学校教職員人事に関する基本方針について                  |
|      | 議案第23号 令和5年度ICT活用による子どもの体力向上事業(小学3・4年生スポーツテスト)の参加意向について |
|      | 議案第24号 交野市文化財保存活用地域計画の策定について                            |
|      | 議案第25号 教育に関する事務の点検・評価報告                                 |

書（令和3年度分）の作成について

7. 議事内容

堤下室長代理

皆さま、こんにちは。

それではただ今より第13回教育委員会定例会を開催いたしたいと思います。

教育長、本日の会議進行のほどよろしくお願いいたします。

北田教育長

はい、では開催の前に事務局から本日の出席状況の報告をお願いします。

堤下室長代理

本日の定例会の出席状況を報告いたします。本日の出席者は4名でございます。

同時に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により本会議は、成立いたしますことをご報告いたします。

北田教育長

報告はお聞きのとおりです。

次に、本日のこの会議でございますが、地教行法第14条第7項の規定により公開にしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

各委員

異議なし。

北田教育長

ご異議がございませんので、公開にしたいと思います。

本日、傍聴希望が2名ございますので、傍聴を許可したいと思います。事務局、準備をお願いします。

それではただ今から、令和4年 第13回教育委員会 定例会を開催いたします。

まず、日程1「会議録 署名委員 指名」を議題といたします。

会議録 署名委員 の指名につきましては、交野市教育委員会  
会議規則第20条の規定に従い教育長が指名することとしてよ  
ろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

北田教育長 ご異議がありませんので、村橋委員 を指名します。

次に、日程2「会議時間決定」を議題といたします。  
会議時間決定につきましても、教育長一任とさせていただいて  
よろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

北田教育長 ご異議がありませんので、本日はただ今から16時30分まで  
といたします。

尚本日は協議会の案件がございませんので、協議会は開催いた  
しません。

では、報告第11号「教育長の報告について」、報告事項1の  
「新型コロナウイルス感染症に関する状況について」を議題とい  
たします。

所管課から説明をお願いします。

大湾教育次長 それでは、新型コロナウイルス感染症の状況についてご報告さ  
せていただきます。

先月の定例会では第7波の収束が顕著に見られるとの報告を  
させていただいたところですが、11月に入り府下でも新規陽性  
者が増加に転じて参りました。

大阪府の日々の新規陽性者数も、土日の関係があり、週の中  
では火曜日が多くなる傾向にあり、10月の火曜日のうち最も多  
い日で3千人強でしたが、11月15日火曜日は5千人を超えてお

り、増加傾向が見てとれます。

府下の病床使用率も上昇しており、大阪モデルの警戒目安の20%に達し、11月8日には黄色信号の点灯となっています。これも現在では20%から24%程度まで増えているところでございます。

市立小中学校の児童生徒の陽性状況では、これまで1週間ごとの報告をしておりましたが、10月の少ない時には全校1週間で10名程度まで減っていましたが、11月に入り、増加傾向が見られ、先週1週間の陽性者数は38名と増えて来ています。

11月に入ってから今週も含めまして臨時休業の学級が3件生じている状況となっています。

一方、10月21日から始まっていました市内小学校の修学旅行ですが、最後の星田小学校が11月12日に無事帰って来ており、これで中学校も含めて修学旅行、宿泊学習をすべて終えることが出来ました。

中学校合唱祭、二中の50周年記念式典も実施しております。

これから冬場に向け、コロナだけでなく、インフルエンザの同時流行が心配されておりますが、引き続きwithコロナのなか、工夫しながら教育活動を進めて参ります。

北田教育長

説明が終わりました。10月定例会以降の状況を報告しました。

今もありましたように、小学校の修学旅行も、この間終えることが出来ましたし、中学校も3年ぶりに合唱コンクールや合唱祭を実施できました。中学校3年生にしてみたら中学校になってからの初めての合唱コンクールや合唱祭ということで、子どもたちも非常に頑張っていましたし、勿論教職員いずれも大変だったと思いますが、行事ができてよかったと思っております。交野市の文化祭も10月末に行われましたが、スポレクの発表の部では、これも3年ぶりに一般の方にも来場して見ていただくことができ、これも団体の皆さん喜んでおられました。

ただ第8波と言われる状況も、これから気になるところですの

で、今の説明をお聞きになって、質疑ご意見ご質問があればお願いいたします。

村橋教育長職務代理者 11月に入って新型コロナウイルスの感染が心配されるような数字が上がっていると報告いただいておりますが、インフルエンザの兆候は出ていませんか。

北田教育長 特段学校からインフルエンザで多くの子どもたちが、というのは聞いておりません。もしかすると一人二人位はあるかもしれませんが、学級がどうこうという連絡や報告は受けておりません。他にいかがでしょう。

各委員 質疑なし。

北田教育長 質疑なしと認めます。ではこれで報告事項1の「新型コロナウイルス感染症に関する状況について」を終わります。

次に、報告事項2の「令和4年第3回議会（定例会）一般質問及び答弁の要旨について」を議題といたします。

事前に資料はお配りしておりますので内容をご確認していただいていると思いますが、お気づきのこともあるかと思えます。

10月議会では、市長当選後初の議会でしたので、市長の所信表明や選挙での公約に関する質問が多くありました。そのため、教育委員会関係の内容でも市長への質問と答弁が多くなっています。

したがって、通常質問や答弁の要旨を作る場合、事前に準備が出来るんですが、今回の場合はこの資料を作る際には議会中継を基に市長の答弁やご質問を聞いて作成したもの等、含んでおりますので、ご承知おきください。

また、市長の公約や施策に関することをこの場で質問いただいても、教育委員会事務局では答えられないものもありますことも、ご了解ください。質疑等はありませんか。

長谷川委員

答弁の要旨を拝見させていただきましたが、一般的な特に対象のお子さんを持つ保護者の話を聞きますと、だいぶ混乱されているように思います。保護者が混乱しているということは、多分お子さんも少なからず影響があるのではないかと思います。実際にどのような状況というふうに捉えられていますか。

足立部長

はっきりした方向性が示されていませんが、児童生徒、保護者等も不安に思っている者は多くいます。とりわけ現小学校6年生は令和7年の開校時に一貫校の最上級生になるということを見据えてこれまで様々な取組みを進めてまいりましたし、子どもたちもそれを自覚しております。ですので仮に一貫校が建設されないとかいうことになった場合、子どもたちの精神的負担というのは計り知れないものであると思われれます。また、市長に校内外で出会ったときに、直接一貫校を建ててほしいと申し出ている子どもたちも数多くいます。このことは市長も我々に「こんなことを言われているんや」とおっしゃっておられます。

加えて、学校運営協議会委員と、PTA 役員、市長との間で意見交換会がされました。その中で保護者の方から出ていた意見を一部ご紹介させていただきますと、「第一期生としていい学校にしたいという気持ちでいた子供が、今回変更になるかもしれないと聞いてモチベーションが下がり不安な気持ちでいっぱい、保護者としてもどう答えてよいか分からない、先生方もどう指導してよいか迷っておられると思う。」というご意見。もう一つは「子どもたちは、新しいところに行けるという気持ちで学校に通っている、何年もかけて計画したこともあり、子どもたちもそうやって通っていることもあるので、一市民の声として受け止めてほしい。」といったようなご意見がございました。

北田教育長

なかなか今、方向性がはっきりしないこともありますので保護者や子どもたちが不安がっている事もありますので、そのへん出

来るだけ早く方向性が定まればとは思いますが。

亥埜委員

答弁を見て、また振り出しに戻ったような感じがしています。9 ページで第一中学校の改修とあるが、小学校建設と並行してできるものなのか。また、契約とかがやり直しになって、その当時契約している金額よりも今は物価高騰で建築費用が上がると思います。そういうことを考えて大阪万博工事でも価格高騰で入札不調と聞きますし、小学校整備、中学校整備を別々にすると新たに入札になれば、当初の想定以上の価格高騰になるのではないかと。一貫校整備より安くできるというのは無理ではないかと思いますが、予算的には金額は出ていますか。

私は、予定価格より別々にした方が違約金なども含めて予算的には上がると思います。

和久田部長

物価高騰については、もし仮に今このまま一貫校を続けていくとなった場合については、一定今年度やっている実施設計が上がってからでないかと物価高騰の差は出ないというところで、どこまで高騰の影響が出てくるのかは分からないところではありますが、最終的には協議した後に変更契約をして高騰分を精査するのかどうするのかというかたちになるかと思いますが。あと、小学校統合とした場合ですが、これも変更契約になると思いますが、変更契約した場合には、その変更時点で高騰分を勿論含んだ価格での変更となるかと思いますが、高騰の影響は確実に受けると考えております。

あと小学校の建設費用については、仮に小学校統合した場合ということで、一般質問の時にでも 40 億円程度の他市の事例を紹介させていただきましたが、それ以降に戸田建設の JV の方から仮ではございましたが、概算額も小学校統合の額をいただいております。一般論の額といたしましては一貫校 9 学年ですので、単純に小学校 6 学年ということで、3 分の 2 ということで、15800 m<sup>2</sup>の 3 分の 2 の 10580 m<sup>2</sup>を想定した場合の小学校統合

分としての概算費用として、まず基本設計では約 9700 万円、実施設計になると、約 2 億 4000 万円、あとこれはあくまで建設工事費部分だけですが、建設工事費用として約 42 億 700 万円、合計約 45 億 4400 万円の概算額の報告を受けたところです。プールを平面に設置した場合で約 2 億 6200 万円程度かかると報告を受けたところです。

ただこの数字については先ほどの物価高騰の部分は含んでおりませんので、一貫校の中の設計時点の数字で 2021 年 12 月時点での物価に併せた基準値ですので、今仮にするとそれより高い費用が掛かるというかたちになると思います。

一中の改修については、一中也改修するとなると費用が必要になりますのでその予算の確保、そしてまた、やはり事業をするとなるとうちの職員の体制も非常に厳しい状況になると思うので、なかなか難しい課題があるのかというところが考えられます。一貫校なり小学校統合校の整備が終わった後に、一中の整備というかたちになるのではないかと思います。

一中の改修費用につきましても、概算額私どもで計算させていただいていますのでいいますと、一中の延べ床面積約 7000 m<sup>2</sup> ですので部位的な改修というところで中規模改修となりますが、それが m<sup>2</sup> 単価 10 万円ですと約 7 億円程度、大規模改修といいまして、ほぼ元の状況に近づける全体的な改修をする場合は大体 m<sup>2</sup> 単価 20 万円程度、長寿命化改修といいまして先ほどの大規模改修より更に機能向上を図るというところで、m<sup>2</sup> 単価 22 万円程度、建て替えて m<sup>2</sup> 単価 38 万円程度、約 26 億 8000 万円程度になるものというふうに考えているところです。

北田教育長

小学校統合校だけをつくる中学校を改修するにしても、費用を安くしようと思ったら一定額まで安くは出来るとは思うんですが、ただどんな学校をつくるのかですよね。今一中でも 4 パターン位数字が出ましたが、どういう学校にするかによってまた額も

違ってきますし、安上がりでいいというんだったら小学校統合校も一中也安くは出来るんでしょけど、そこはそういう訳にはいきませんので、交野市の一貫校と小中別々で見たらどっちが高い安いというような問題ではなくて、どういう施設でどういう中身の教育をするかというのが大事になって来るのかと思います。

亥埜委員            市長が一貫校反対の一つの理由として高いというのがあったので、その点を考えたら別々にした方が高くなりますよとなったら、そのへんも変わってくる方向性だと思うので、市民の皆さんにも別々にした方が高くなりますという理解をしていただかないといけないところになると思います。

北田教育長            いい学校をつくろうと思ったら当然お金もかかってきますし、教育長としては、子供が使う学校ですからお金をケチらずにいい物をつくってこれからの時代を生きていく子どもにふさわしい教育を提供して、そういう学校が基準になって他の学校整備でもあの学校ができたんならあの学校と同じくらいの学校を改修してつくろうということで、他の学校もそういうかたちで施設としてのレベルアップが出来ればというふうには思います。

村橋教育長職務代理者    いまの話で市長の所信表明を読み返してみたんですが、市長は小中一貫教育というのは交野市においては進めて行くべしと、施設一体型小中一貫校についても、新しい学校教育施設の一つの形態であると考えているということを表明されています。その中で費用等、運動場が狭い、プールがないとか、この3点を理由にされているということですが、この間事務局は何度も市長と協議されていると思うんですが、今後の方向性が見出せたというヒントをいただけたらと思います。戸田建設との協議調整のあたりで、PTA 会長の説明とか答えておられますが、そのあたりも含めてお話していただけたらと思います。

大湾教育次長

市長とのこれまでの意見交換会等での発言を見ておりますと、費用、運動場が狭い、プールの3点が課題だとおっしゃっておられます。それと並行して公約ではかかっているけども、ただそれが私の公約であって実際それを実施しようと思うと、例えば議会の話であったり、市民の意見を聞いたうえでの判断とおっしゃっておられます。その点でいきますと説明会の中では、仮に公約どおりにできない場合については、一体型一貫校に踏み切るとするけども、それは公約の掲げているところのさまざまな課題点については改善したかたちにはする必要はあるという発言をされておられるところです。

戸田建設との協議ですが、今現在市長が就任されてすぐに戸田建設に電話をされて協議を申し出られました。その後2回協議をされておりまして、1回目は9月30日に会われまして、その時は小学校統合校を交野小学校に作った場合に、概ねどれくらい費用がかかって期間はどれくらいかかるのか提示してほしいということをお願いされました。これにつきまして10月末に返事が返ってきました、この間全協の方で報告はしたんですが、戸田建設の方から概ねの概算費用と大体の工事期間としては16か月、設計期間2年というかたちだったんですが、返事が返ってきたところなので、今市長が預かっているという状況かと思っております。説明会でどんな説明かというところですが、校区福祉委員会とかでは戸田建設の返事が返ってくるまでの説明なんで、その中では小学校のみの建設した場合の費用等を今協議をしていて、その回答を待っている段階ですという説明に留まっているところです。

北田教育長

全協とありましたが、議員全員にご説明するときに先ほど亥埜委員のご質問でもあったような中学校の建設、あるいは改修での費用も含めて議員の皆さんにはお示しはしております。

他いかがでしょう。

長谷川委員        もう一つ、所信表明でおっしゃられた児童会についてのところですが、この要旨の中でも市長は、「所管部に対し、一旦動きを止めるように指示したところでございます。」というふうになっていますが、教育委員会事務局としては今後の予定が何かありましたら教えていただきたいです。

西岡部長        市長の所信表明、一般質問、これまでの答弁の中では、民間委託の前にまずは職務改善を行いたいと。それによって指導員の安定的な確保、離職がほぼなくなると思います。市長が言われる職務改善を行ったうえで、ある一定期間は見とかないといけないかと思っております。その対応で離職状況を見定めて、それでも指導員不足の課題は短期的にも高齢化もありますのでリスクとしては我々は認識しておりますので、職務改善というのは先例市の情報収集を行っていかないとはいけないとは考えておりますし、当然委託事業というところの有効性というところも、一定評価はしていかないと考えております。

長谷川委員        職務改善に向けて問題点や課題を市長と共有していくというふうな方向性の理解でよろしいですか。

西岡部長        市長は入り口となるこの職務改善というところのおそらくは給料面の事を言われておられるのではないかと思います。給料面でいうと指導員、交野市の中にはいろんな職種の会計年度任用職員が居られますので、その方々との待遇の差は職員組合との協議とか、そもそも給料面は事務局が持っておりませんので、そこは人事部局との調整を今後やっていかないとはいけないと思っております。

北田教育長        西岡の方も短期的リスクと言いましたが、待機児童を出すというのは一番してはいけないことだと思っておりますので、長期にわたって検証も出来ないですし出来るだけ早く待機児童を出さない

ということを、第一に事業を進めていきたいとは思っています。

村橋教育長職務代理者 市長の答弁の中で、「これまでの教育行政については大きく方向が変わるところもあるかなというふうに考えているところがある中、」と続くんですが答弁がありました。10月に市長と教育委員との懇談会でいろいろ話をさせていただきましたが、教育委員会の独立性というのは尊重するというような話を私としては受け取ったんですが、地教行法 平成 27 年の一部改正でそこから総合教育会議の設置とか教育に関する大綱は市長が設定するというような大きな変換をされたというのがあるんですが、そこにも地教行法で謳ってあるのが、教育の政治的中立性とか計画性とか安定性を確保していくというのが大前提で、その中で市長との連携強化を図るんです、そこが大きな大前提にあつたと思いますが、一定教育委員会としての独立性中立性というのは確保していかないといけないと思っています。そのあたり今回の一定の一般質問等の中で、どういうふうに受け取られたか教えてください。

大湾教育次長 一般質問に限らずだとは思いますが、市長の発言そのものの真意は我々計り知れない部分は当然あるんですが、先ほど村橋教育長職務代理者がおっしゃられました、教育委員会制度の意味といたしましての、例えば中立性、安定性の確保につきましては、ここにつきましては市長は認識されていると考えております。そういうことありまして実際に公約を掲げられておられますけども、それを実現するためには、当然教育委員会とも協議や調整が必要になってくるのが当然です。実際に我々、市長が掲げたスタンスにつきましても、教育長を始め我々事務局職員と協議調整検討しながら、今現在進めているという現状でございます。

またこれから総合教育会議などの場に置きましても、市長と皆さんと意見交換される場というのが作られていくものと考えております。

北田教育長 他にいかがでしょう。

亥埜委員 これは意見で小中一貫校のことですが、未だに反対の人がチラシをポスティングしたりして、反対する人の動きが目立ち過ぎてイメージがどんどん悪くなっている感じがします。先ほどの足立部長が言われたように、子どもたちがこれだけ楽しみにしていますとか、そういった子どもたちの意見やこんないい学校ができるんですよとか、賛成の人たちが動かなすぎるというか、いい方向性のアピールをした方がいいと思います。教育委員会が子どもたちのために悪いものを作るわけがないじゃないですか、そういったところをもっとアピールしていったらいいと思います。

我々は6年ぐらいかけていろんな意見を聞いて、パブリックコメントも聞いてこれだけ慎重にやってきたことを、これで覆されることはあってはならないと私は思っているので、賛成している人は多いのでこれだけやっていますという事をアピールしていかないといけないと思います。もう少しいいイメージになるように進めて行ったらどうかと思います。

北田教育長 昨年度の亥埜委員のご意見もあって、小中一貫のQAを作ってホームページとかチラシのQRコードを作ったりとかいろいろしてはみたんですが、事務局の情報の出し方もこれから改善することもあるかと思えます。

先ほども事務局からもありましたが、不安を持っている子どもさんを不安を持ったまま、特に6年生は卒業して次中学校に行ってその次どうなるのか、本当に3年後に新しい校舎に入れるのか、そのまま今の中学校で卒業するのか分からないまま中学校に向けて、小学校を卒業させるのも我々からしたら忍びないところもありますので、出来るだけ早く結論を出してとは思っております。

他にいかがでしょう。

各委員

質疑なし。

北田教育長

ないようでしたら、これで報告事項2の「令和4年第3回議会(定例会)一般質問及び答弁の要旨について」を終わります。

次に、議案 第21号 「令和4年第4回議会(定例会) 提出案件に対する教育委員会の意見について」を議題といたします。

所管課より説明をお願いいたします。

堤下室長代理

議案第21号「令和4年度第4回議会(定例会)提出議案に対する教育委員会の意見について」、ご説明させていただきます。

こちらは、令和4年度第4回議会(定例会)に提出予定の案件について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定によりまして、教育委員会の意見を求められるものでございます。

今回は条例制定が1件、補正予算が1件でございます。

まず、条例の制定は「交野市教育委員会委員の数を定める条例」の制定でございます。

教育委員の定数は、地教行法第3条の規定により4人とされておりませんが、条例を制定することにより、5人以上の教育委員をもって組織することができることとされていますので、教育委員の数を6人とする条例を制定するものでございます。

次に、「令和4年度 交野市一般会計補正予算(第7号)」ですが、資料の一覧にあります委託業務などの令和5年度予算債務負担行為についてと、令和4年度分の補正としまして、電気代の値上がりにより、小中学校、青年の家、給食センター等の教育委員会所管の施設の電気代不足が見込まれることから、各施設の光熱水費を補正するものでございます。

本議案は、この2件について意見を求められているものです。

北田教育長

説明が終わりました。令和4年12月議会(第4回議会定例会)への上程案件のうち教育委員会に関係する案件について、教育委員の皆さんにお諮りするものです。

2点あります。

一点は「交野市教育委員会委員の数を定める条例制定について」ともう一点が「令和4年度交野市一般会計補正予算」です。

それでは、まず「交野市教育委員会委員の数を定める条例制定について」質疑はありませんか。

簡単に言えば4人の委員の定数を6人に増やすというものです。

長谷川委員        この10月に任期を迎えられた一人がいらっしゃって欠員状態だと思いますが、この状態のまま増員の条例制定を議会で上程するんですか。

堤下室長代理     教育委員会定員（上程）につきましては先ほどおっしゃっていましたが、例年任期を迎える9月10月に上程されるところでございますが、今回新市長が就任されまして上程されるまでの期間が少なかったこと、そういったことから慎重に選任する必要があるというところで欠員の状態になっております。欠員している現任の委員の選任につきましては12月議会で上程されることになっておりまして、まず欠員の状態を解消した上で増員の条例が上程されることとなります。

北田教育長        他にいかがでしょう。

村橋教育長職務代理者   6名というのは府下で1市くらいかと思いますが、交野市として増員するその目的は何ですか。

大湾教育次長        文科省の通知を見ますと、多様な民意を広く反映するためということで積極的に増員は考えるようにというかたちでは通知は来ています。今回市長が変わられまして市長の意向として生涯学習部分の充実というところの意向を持っておられまして、そのことも含めまして特にスポーツ・文化ここの充実ということの観点から6名と考えているところでございます。

村橋教育長職務代理者 例えば、教育委員会の中の審議会、協議会、懇談会の中で幅広く学校規模適正化計画の検討するにあたって PTA 協議会の方、多くの福祉委員会の方、青少年の指導委員、民生委員、地域の方、本当に沢山のそれぞれの分野の方から参加をしてもらって、検討段階からしっかり取り組んでいったという経緯があるんですが、この一中校区をどうしていくかというようなことも含めて、懇談会では地域の保護者、学校関係者、公募による市民の代表の方とか、たくさんの方に参加をしてもらって懇談会を実施してきたという経緯がありますが、教育委員会の例えば定例会はこれだけの人数でやっています。しかしそこに話をするにあたってたくさんの人によって話を作っていく方向性を、よりいい方向にということで交野市の教育に対していろんな意見をもらって、基本計画なりあるいは答申で貰ってきていると言うことがあります。

そういうことを見ていく中で、果たして教育委員を増やすということで、本当にそれをやっているという実績、実態そこを見ていただければと思いますがそのへんはどうですか。

大湾教育次長 それぞれの分野で専門的なところがあるということで、教育委員会の所管のところでも審議会をさせていただいておきまして、それぞれの案件によりましては諮問いたしまして、いろんな方にお集まりいただいて、ご意見をいただいて、審議いただき、諮問に答申等をいただいているところでございます。

当然、それが不十分とかそんなことは全く考えておりませんので、ただ審議会から答申が出てきます、それでパブリックコメントをした結果とかも含めまして、最終的に教育施策について決定していくということが教育委員会と考えております。そういった点から考えますと、その場の議論というのはより多角的に広がる、例えば今回でしたら生涯学習の専門的な知見を持った方も加えるということで、ここの議論というのが深まっていくという意味では意味があることかと考えております。

亥埜委員

先日の懇談会の時でも教育委員を増やす理由としても幅広い知識の人を増やした方がいいのではないかと。レイマンコントロールの観点からいっても、教育委員が幅広い知識の意見で進めて行くのはいいのではないかと思います。一般質問でもあったように文化活動やスポーツ等に専門的に携わってきた人、他の市では元オリンピック選手が教育委員になっているところもあるので、そういう観点で増やすというのは私は賛成です。

今度の12月議会で2名の増員ですか、もしくは来年度からとかですか。

堤下室長代理

この12月議会では委員の数を定める条例の上程が予定されておりまして、それが可決されましたら来年の4月1日から定数が6名となりますので教育委員会2名の選任につきましては、来年の3月議会上程を予定されております。

北田教育長

他にいかがでしょう。

長谷川委員の方から欠員状況についてありましたが、欠員状況は12月議会で定めるということで、村橋教育長職務代理者の方からはいろんな審議会、協議会、懇談会がある中で市民の意見が聞いているのではないですかというご意見もありました。そういうご意見を思案した中で教育委員の方が判断していくということで、その中で亥埜委員からもありましたように、生涯学習関係のスポーツ・文化の方も専門的な方に入っていただく方がいいのではないかとのご意見でしたので、一定我々の方向性といえますか皆さんのご意見をまとめますと、「交野市教育委員会委員の数を定める条例制定について」は「反対する意見はなし」ということよろしいですか。

各委員

意義なし。

北田教育長 続いて、「令和 4 年度交野市一般会計補正予算（第 7 号）」について質疑はありませんか。

亥埜委員 電気代が上がるから予算が上がるのは分かりますが、それに対して節電対策などは終わっているのか、これからなのか、例えば LED 化やソーラーパネルとかお考えでしょうか。

和久田部長 学校施設につきましては、今のところ 電気も LED 化していきたいという意向は持っていますが、例えば付け替え工事の時には長宝寺小学校はすべて LED 化させていただいております。大規模改修とか今後は器具の交換の時は LED 化していくというようになります。ただ一度にすべての入れ替えとなりますとかなりの規模となりますので、一定改修に併せてしていきたいとは考えております。

電気代も相当高騰した部分もあるんですが、コロナの影響もあって開けながらエアコンを入れるとか、換気のためもあってその分でも電気代が高くなって、今年度予算では賄いきれないぐらいの状態になっております。来年度予算要求もかなりの額になるのかなという状態です。なかなか電気代の節約をしたいというところはあるんですが、コロナとの兼ね合いで換気などでも難しいということもあります。

西岡部長 社会教育施設については、指定管理者の方が公共料金は払っていただいております。直営の私部グラウンド、倉治グラウンドですがこのあたりの電気料というのは高くなっているのは間違いありません。特に直営のところでは電気料を直接払っているところについては出来たら環境負荷低減というところはあるんですが LED 化は進めていきたい気持ちは持っています。ただ予算の問題もごさいますので、そのあたりは財政部局とも協議しながら進めていきたいと考えております。

今年度の予算の中ではいきいきランドは ESCO 事業というと

ところで設備を最適化していく、それによってエネルギーの消費量を下げて行こうという取組みは今年度実施しているところです。

その調査は最終は今年度出てくる場所ですので、それを踏まえて最終の流れとしては今回いきいきランドの方でやっていますので、いきいきランドの設備改修のところでは反映していきたいと思っています。電力の縮減、環境負荷の低減というところで、国の支援を受けながら改修出来たらいいなと考えております。

北田教育長 他にいかがでしょうか。

各委員 質疑なし。

北田教育長 他にご意見が無いようでしたら、補正予算についても了解いただいたということよろしいですか。

各委員 はい。

北田教育長 それでは改めてお諮りいたします。

議案第21号「令和4年第4回議会(定例会)提出案件に対する教育委員会の意見について」、教育委員会の意見はない旨の回答を行うことにご異議ございませんか。

各委員 異議なし。

北田教育長 異議なしと認めます。よって、本件については、意見なしとの回答をいたします。

次に、議案第22号「令和5年度交野市立小・中学校教職員人事に関する基本方針について」を議題といたします。所管課より説明をお願いいたします。

大隅課長

「令和5年度交野市立小・中学校教職員人事に関する基本方針（案）について」ご説明いたします。

参考資料として添付しております大阪府教育委員会の「令和5年度公立小学校、中学校及び義務教育学校教職員人事取扱要領」を基に本市の基本方針を作成しております。

大阪府の人事取扱要領につきましては昨年度からの変更はございませんでした。

資料の令和5年度交野市立小・中学校教職員人事に関する基本方針（案）をご覧ください。読み上げは割愛させていただきます。

1「教職員の人事」の内容につきましては、昨年度から変更はしてありません。

2の校長及び教頭の人事につきましても変更はございません。

3の「女性教職員の人事」につきましては、昨年度「学校運営の中心的な役職に女性教職員を任用するよう十分配慮する」としていたものを「学校運営の中心的な役職等の任命に当たっては、女性教職員の活用を計画的に進める」という文言に変更いたしました。

続いて、交野市立小・中学校教職員人事に関する留意事項（案）をご覧ください。こちらは昨年度より1点変更がございます。

4行目③については、昨年度まで「広域異動及び校種間異動を積極的に推進する」としておりましたが、より一層の活性化を図るため、より具体的な内容にするため、原則2年の期限を設け経験の浅い教員を地区内にて広域異動させることを「チャレンジ人事交流」と呼んでおりますが、それら等のという文言を追加いたしました。

その他は、変更はございません。

ご承認を賜りますようお願い申し上げます。

北田教育長

説明が終わりました。

大阪府教育委員会の「公立小学校、中学校及び義務教育学校教

職員人事取扱要領」を基に作成しています。令和5年度の大阪府の人事取扱要領は令和4年度と変更はなかったため、交野市の基本方針の内容も昨年度と変更はありません。

ご意見ご質問はございませんか。

各委員 質疑なし。

北田教育長 質疑なしと認めます。

それではお諮りいたします。議案第22号「令和5年度交野市立小・中学校教職員人事に関する基本方針について」原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

各委員 異議なし。

北田教育長 異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。

次に、議案第23号「令和5年度ICT活用による子どもの体力向上事業（小学3・4年生スポーツテスト）の参加意向について」を議題といたします。所管課より説明をお願いいたします。

大隅課長 本議案につきましては、令和5年度ICT活用による子どもの体力向上事業への参加にあたり、教育委員会の議決をお願いするものでございます。

小学校では、例年全小学5年生を対象とした、国による全国体力・運動能力、運動習慣等調査へ参加しております。本事業は、大阪府が実施する、小学3・4年生を対象としたスポーツテストとなります。

「令和5年度ICTによる子どもの体力向上事業（小学3・4年生スポーツテスト）」の資料をご覧ください。課題、ふたつめの○にありますように、全国の体力調査だけでは、結果を踏まえた

対策の時間が現在は5年生で実施をしておりますので、6年生の1年間のみに限られておることから、本事業を実施するという旨が書いてございます。

では、「令和5年度 ICT活用による子どもの体力向上事業(小学3・4年生スポーツテスト)に関する実施要領(案)」をご覧ください。

調査の目的につきましては読み上げは割愛させていただきますが、大阪府市町村教育委員会、また小学校の方が結果を今後の対策に役立てる旨が書かれておるものでございます。

3 調査対象者は府内小学校等の3・4年生全員です。

また、学校に対しては体力づくり推進計画、体力向上に係る学校の取組み等に対しても調査があります。

2ページをご覧ください。

調査実施日は、実技に関する調査、生活習慣等に関する調査ともに令和5年4月から7月末までとなります。

次に、6. 調査結果の取り扱いについてご説明いたします。

ア 市教委には、当該市町における小学校全体の状況及び設置管理する各小学校の状況に関する調査結果、イ 学校に対しては、当該学校全体の状況及び各児童に関する調査結果及び個人票、ウ 児童には個人票が提供されます。

それらの調査結果をどのように活用するかにつきまして、(3)にありますとおり、各小学校並びに教育委員会において調査結果を活用した取組に努めることとされております。

7. 調査実施に当たっての相談体制、8. 留意事項については、説明は割愛させていただきますが、ご覧ください。

次に、「[参考](#)GIGAスクール構想における『1人1台端末』×ALL大阪」をご覧ください。

本事業では、ICT機器を活用することとなっており、スポーツテストのコツが視聴できる動画やマニュアルなど、大阪府が作成したWEBコンテンツを活用します。そしてスポーツテストの実践時には、子ども自身によるタブレットへの数値入力を行います。

す。過去の自分の記録や全国平均値等との比較がその場で可能になります。そして、WEB サイト上で個人票やクロス集計等の各種分析結果が返却され、早期に子どもたちにフィードバックされます。学習内容とその効果を確認し、意欲の向上をめざします。

WEB サイトは令和 5 年度の実施に向け、府において現在作成中とのことです。

説明は以上でございます。

参加について、ご審議いただき、ご可決賜りますよう、よろしくお願いいたします。

北田教育長

説明が終わりました。

現在小学校 5 年生で国の調査をしておりますが、大阪府が新たに小学校 3・4 年生を対象としたスポーツテストを実施するというので、これに参加の承認ということで今回議案として上がってまいりました。

質疑に入りたいと思います。質疑はありませんか。

長谷川委員

目的等はよく分かったんですが、単純に学校側の現場の先生方の負担にはなりませんか。

大隅課長

現在 5 年生で実施しております調査と内容につきましては同じですので、例えば運動場の準備が必要になりますソフトボール投げや 50 メートル走等については実施期間をなるべく同じ日に実施するような工夫をすることで負担が軽減されると思いますし、先ほど申しましたように子どもたちが直接数値を入力して子どもたちが自分で活用できるシステムになっておりますので、その点についても教員の集計等の負担はないものと考えております。

長谷川委員

いま 5 年生でも行われているので問題はないかと思いますが、同じように 3・4 年生でも例えば支援学級に通っているお子さんですとか、その時に体調が思わしくないとか、コロナも引き続き

あると思いますが、そのへんの配慮等も問題ないという解釈でよろしいですか。

大隅課長 支援学級に在籍のお子さまにつきましても、障害の状況等を考慮いたしまして保護者の方と連携して相談しながら学校で適切な判断をするというようにしております。

長谷川委員 新しいシステム、ツール等が提供されての ICT 活用したスポーツテスト、WEB コンテンツを活用したスポーツテストというふうに解釈していますが、子どもたちは新しいことに挑戦できるので楽しいと思います。楽しいところもあるかと思うんですが、データとかになりますと管理や安全面等が気になるんですが、そのへんの問題はないと解釈してよろしいですか。

大隅課長 システム自体につきましては、現在大阪府の方で作成をされていると聞いております。今後市町村に説明があると聞いておりますが、その中ではシステムの安全性や使い方については十分確認してまいりたいと考えております。

亥埜委員 5年生であるから3・4年生で参加しないということはないですか。

大隅課長 大阪府からの説明においては、5年生で実施しております全国体力・運動能力・運動習慣等調査と同様の扱いと聞いております。こちら全国の調査につきましても、実施については協力が求められているというかたちで、今現在実施しておるところでございます。是非参加をしてその結果を活用するように努めたいと考えます。

北田教育長 悉皆とか書いてなかったんですか。

大隅課長 一部を抽出した調査ではなくて、悉皆の調査として実施をしたいと府としては考えているということです。

北田教育長 府のスタンスとしては、基本的には賛同してほしいという事業ですよね。

大隅課長 そのように理解しております。

村橋教育長職務代理者 いまの説明を受けて、学校の負担は増えると思ってしまいます。しかし大阪府の結果、全国体力調査の結果と見ても、この何年かなんらかの対策は必要だと感じ取っています。その結果を受けてこういう対策をしたりとか、あくまで実態を把握するからこそ対策だと思います。だからそのことは大事だと思うので、ただししかしそれがテストやりましたデータはこれでしたら終わってしまったら何もならないので、本当はどういう対策をするのか具体に見えるかたちで、子どもたちに返してあげて、少しずつでもポイントが上がるような体力増進につながるようなそういった動きにしてもらえたらと思います。あくまで負担だけが増えるということにならないように、しっかり取り組んでいただきたいという要望です。

北田教育長 他にいかがでしょう。

各委員 質疑なし。

北田教育長 質疑なしと認めます。

それではお諮りいたします。議案第23号「令和5年度 ICT活用による子どもの体力向上事業（小学3・4年生スポーツテスト）の参加意向について」参加する旨議決することにご異議ございませんか。

各委員 異議なし。

北田教育長 異議なしと認めます。よって、本件については、参加することといたします。

次に、議案第24号「交野市文化財保存活用地域計画の策定について」を議題といたします。所管課より説明をお願いいたします。

真鍋課長 議案第24号交野市文化財保存活用地域計画の策定についてを説明いたします。

この計画は本年8月の交野市教育委員会定例会にて地域計画協議会からの答申の報告を行い、その後、事務局ではそれを文化庁担当官に提出しまして、文化庁内や関係省庁の担当者の縦覧が行われましたところ、3点の修正指示がありました。

1点目は第2章の29ページと第7章の92ページです。内容としましては、文化財をとりまく「周辺環境」に関する保護の取組みについて説明が不足しているとの指摘受け、前方部が大阪府、後円部が交野市が所有となる鍋塚古墳を含む森古墳群に関する記載を修正しました。

2点目は第2章の43ページです。無形文化財と民俗文化財には近世・近代をまたぐ文化財があるとの指摘を受け、43ページの表に「長期」の項目を設けています。

3点目は第6章の図です。71ページから81ページにわたります。キャプションがないということで6つの図の下にキャプションを入れました。

以上、事務局ではこの3点の文言修正を行い、本定例会で議案として上程するものです。よろしくご承認賜りますようお願いいたします。

なお、本日も承認いただけましたら、文化庁長官に対し速やかに認定申請を行います。

北田教育長 説明が終わりました。  
キャプションとはなんですか。

真鍋課長 71 ページをご覧ください。図の下に「図：交野の王墓と鉄器生産」と文字を入れてあります。今回はこれがなかったということで文字を入れました。

北田教育長 いま説明がありましたように、鍋塚古墳を含む森古墳群に関する記載と、43 ページ先史・古代・中世・という表に長期を入れたということと、図の下にキャプションを入れたということで、内容的には大きく変わってないということですね。

真鍋課長 そのとおりでございます。

北田教育長 これについては、定例会、協議会、総合教育会議でも話題になった交野市文化財保存活用地域計画です。

8月の定例会で報告されたものに文化庁担当者等からの軽微な指摘を修正したものですので、8月のものと大きな変更はありません。

ご不明な点等あれば、ご意見やご質問をいただきたいです。

亥埜委員 質疑ではないですが、先日星田で行われた、郷土史かるた地を訪れるスタンプラリーや SNS など交野裏歴史探検隊とかがあるので、そういうことに上手く役立ってくれたらいいなと思っております。

北田教育長 せっかく作るのであれば、活用して交野のアピールになるようなかたちになってほしいと思います。

他にいかがでしょう。

各委員 質疑なし。

北田教育長 質疑なしと認めます。  
それではお諮りいたします。議案第24号「交野市文化財保存  
活用地域計画の策定について」原案のとおりで承認することにご  
異議ございませんか。

各委員 異議なし。

北田教育長 異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり  
承認されました。

次に、議案第25号「教育に関する事務の点検・評価報告書（令  
和3年度分）の作成について」を議題といたします。所管課より  
説明をお願いいたします。

堤下室長代理 議案第25号「教育に関する事務の点検・評価報告書（令和3  
年度分）の作成について」、ご説明させていただきます。

こちらは、前回の協議会でのご指摘を受け、修正をいたしました  
1箇所についてご説明させていただきます。

1ページ目の中段「3. 点検評価の方法」をご覧ください。

5段階の基準が令和2年度分までと変わっていることを、わか  
りやすくいたしました。

2段落目を追加し、昨年度分の評価基準と今年度分からの評価  
基準を併記することで、客観的な判断がしやすい評価基準になっ  
たことをお示しいたしました。

修正箇所については以上です。

なお、本日ご承認いただけましたら、議会へ報告ののち、市民  
に向けて公表されることとなります。

よろしく願いいたします。

北田教育長 説明が終わりました。

前回10月の協議会でのご指摘を受けた、1か所修正というこ

とです。亥埜委員からスポーツ関連の事業について人数だけで評価が低いのは、これは検討の余地があるということで前回の協議会でご意見をいただきましたが、目標に関するところで今年度は間に合いませんでしたので、来年度そういう目標を立てるときに考えていただければと思います。

質疑に入りたいと思います。質疑はありませんか。

各委員 質疑なし。

北田教育長 質疑なしと認めます。

それではお諮りいたします。議案第25号「教育に関する事務の点検・評価報告書（令和3年度分）の作成について」原案のとおりで承認することにご異議ございませんか。

各委員 異議なし。

北田教育長 異議なしと認めます。よって、本件については、委員会において承認されました。

以上をもちまして令和4年第13回教育委員会定例会の案件全てが終了いたしました。

交野市教育委員会会議規則第20条の規定により署名する。

交野市教育委員会

教育長

\_\_\_\_\_

委員

\_\_\_\_\_